

# 令和5年度 市長施政方針

2月20日(月)から開催された「令和5年第1回半田市議会定例会」の冒頭において、久世市長が示した施政方針の一部を掲載します。

【問合わせ】企画課 ☎84-0605



▲市長施政方針全文



長期化するコロナ禍において、さらにウクライナ情勢などの影響による物価高騰も続いており、依然として市民生活や事業活動に影響を及ぼしております。これまで、ワクチン接種、地域振興券の発行、水道基本料金の減免、キャッシュレス決済ポイント還元事業、子育て世帯や低所得者世帯への支援などコロナ対策を行いながら、社会経済活動を動かし、市民や事業者の生活を守るため、様々な支援策を実施してまいりました。今後も国や県が行う支援策を考慮しつつ、本市の状況を把握し、ウィズコロナ、アフターコロナの生活スタイルを見据え、適時適切に対応してまいります。

さて、本市は昨年10月に市制施行85周年を迎えることができました。これまで、まちづくりにご尽力いただいた先人の皆様を始め、半田を愛し住みよいまちをともに築いてくださった市民や事業者の皆様、本市の発展にご貢献いただきました全ての方々に、改めて心から敬意を表するとともに感謝を申し上げます。先人たちが、築き、受け継いできたこの半田市をさらに発展させ、次世代に引き継ぐことは、私たちの責務であります。この先、90周年、100周年の半田市が今以上にすばらしいまちとなるよう、新しい歴史を市民とともに積み重ねてまいります。

市長就任以来、職員に対して、「失敗を恐れずチャレンジしてほしい、時には、完璧でなくても行動に移し、それから修正していくやり方も必要」と伝え続けております。常に向上心をもって、より良い方向へと変革し、困難な事案に対しては、やれる可能性を探し出し、市民とともに現実のものにつくりあげてまいります。職員とともに『チャレンジあふれる都市・はんだ』の実現を目指すことで、市民が幸せを実感でき、未来に希望を持てるまちとなるよう、全力で市政運営に取り組んでまいります。

半田市長 久世 啓宏

## その他の施策

### 大型プロジェクト

#### 【新病院建設事業】

・令和7年春の開院に向け、建物本体の基礎工事や鉄骨工事などの躯体工事を進めていきます。

#### 【JR 武豊線連続立体交差化事業】

・令和9年度の事業完了を目指し、事業主体である愛知県や東海旅客鉄道株式会社と連携を図り、着実に高架本体工事を進めていきます。

### 産業振興

・産業振興会議においては、人材獲得に関する分科会の立ち上げや未来志向の勉強会を開催するなど、必要な取組みや支援内容について協議してまいります。  
・企業立地について、石塚町地内に工業団地の整備を進めます。中徳田町地内においては、民間主導による工場立地を行えるようにするための条例制定、周辺の基盤整備の実施設計を行ってまいります。

### 教育

・教育関係施設の整備については、乙川中学校の運動場などの整備、亀崎小学校の令和7年度中の校舎改築の完了を目指し、実施設計や仮校舎の設置などを進めてまいります。  
・新学校給食センターについて、令和6年9月の供用開始を目指し、施設建設工事に着手します。

### 子育て

・出産・子育て応援給付金を支給し、経済的支援と伴走型相談支援を一体的に取り組むことで、相談しやすい環境を整え、子育て世帯のニーズをくみとり、効果的な支援につなげてまいります。  
・共働き家庭への支援では、これまでの放課後児童クラブに加え、夏休みなど学校の長期休業中に限定した預かり事業を、市内5中学校区で実施します。